



もいたん通信

~第62号~
令和2年5月

本社 〒537-0001 東成区深江北3丁目6-25 Tel 06-6978-3241 Fax 06-6978-3243

■■■この「もいたん通信」は、私たちと何かのご縁があった方にのみ、差し上げております。■■■

◆今後の生き残りに必要な2つの管理◆

こんにちは！お世話になります。太平洋建材代表の福井盛太です。

もいたん通信第62号をお送りいたします。よろしくお願いいたします。

まず、この度、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に罹患された方々・ご家族・関係者の皆さまには、謹んでお見舞い申し上げます。なお、先般、政府より緊急事態宣言が発令されたことに伴い、弊社といたしましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に万全を期し、かつ、社員やその家族、協力会社をはじめとする関係者皆様の安全と健康を最優先に考慮し、今後も、政府の方針や行動計画の動向を踏まえながら、迅速かつ柔軟に対応してまいります。



さて、本題に入りますが、コロナの影響で小売店やサービス業が急速に悪化している中、建設会社さん、店舗施工会社さんも、これから相当厳しくなることが予想されます。

太平洋建材の創業者、私の父親がいつも言うのが、「元請けさん(の与信)を徹底的に管理しなさい」ということ。建設会社がおかしくなれば、我々のお客さんが苦しむことになる。だから、その先を徹底的に管理しなさいとずっと言われています。私たちは、帝国データバンクさんとも連携し、費用は掛かりますが、元請けさんを調査し、倒産予測値などを調べています。そのデータをそのままお渡することはできませんが、皆さんと情報を共有したいと思っております。

それからもうひとつ、これまでオリンピック需要やインバウンドの恩恵もあり、ある程度ざっくりとした請負方で大丈夫だったと思いますが、これからはそうもいきません。原価管理、工程管理、搬入計画や人件費のロスまで、これまではどんぶり勘定で平気だったかもしれませんが、これからは緻密にやらなければ、請け負けします。物流経費や原料価格が下がるわけでもなく、それでいて請負金額は厳しくなりますので、現場をいかに効率よく仕上げていくか、もう一度、追求していくことが求められます。

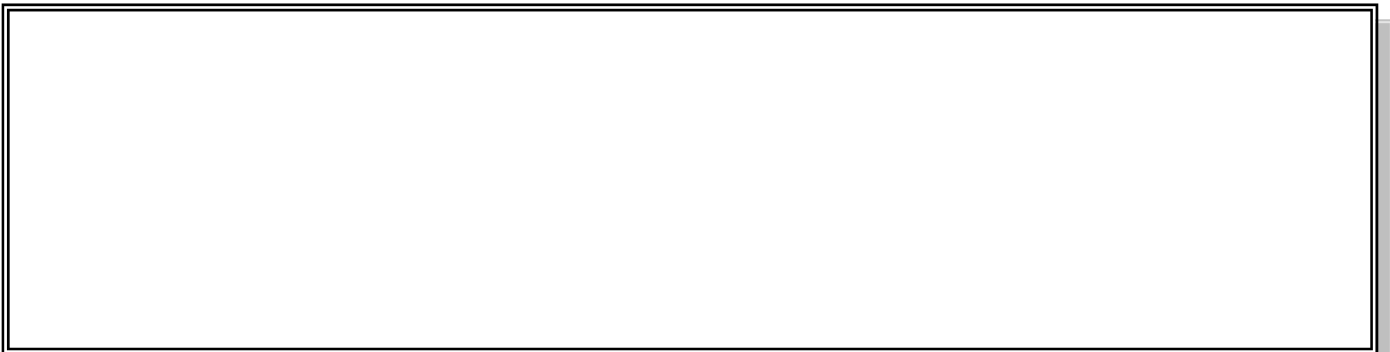
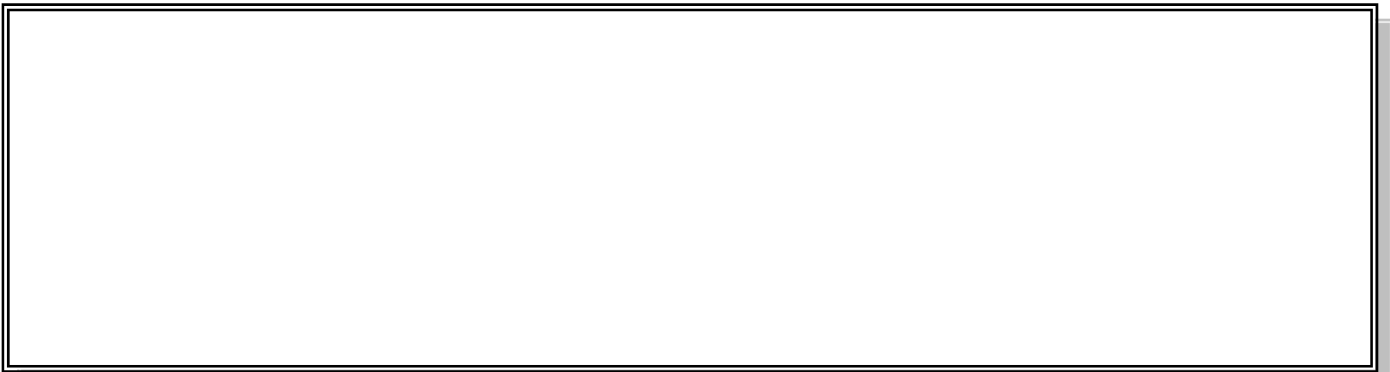


元請けさんの与信管理と現場の原価管理、この2つがこれから生き残っていくために絶対に必要です。この難局を共に乗り越えましょう。

コロナで自粛。松下家では・・・(西淀川営業所・松下真司)

こんにちは、松下真司です。コロナウィルスの影響で自粛が続いていますが、あまりにも長すぎると、気分的に疲れますよね。松下家でも子供達が休校中は携帯いじり、ゲームをしたり、マンガを読んだり YouTube で踊ってみたりしていましたが飽きてきて、外へ出たいから、ランニングなら良いとテレビで聞いたと言い、走りに行ったそうです。周囲から変な目で見られなかったか？と聞くとそれどころではなく苦しかったとのこと。結局、その日だけでランニングは終了。そんなもんですね。





【発行者プロフィール】

太平洋建材株式会社 代表取締役社長 福井 盛太（ふくい もりた）

◆生年月日:昭和46年3月29日 ◆出身地:京都府 ◆趣味:下手くそなゴルフ

【発行元】

太平洋建材株式会社

・本社 〒537-0001 東成区深江北 3 丁目 6-25 Tel 06-6978-3241 Fax 06-6978-3243

・西淀川営業所 〒555-0013 西淀川区千舟 1 丁目 2-25 Tel 06-6477-5272 Fax 06-6477-5150

・堺営業所 〒591-8022 大阪府堺市北区金岡町 2459-1 Tel 072-240-1147 Fax 072-240-1148

※もりたん通信のバックナンバーは、当社HPの“ニュース”のところでご覧いただけます！※